



水草の刈り込み作業の様子。慣れない川の中の作業ながら、晴れやかな笑顔が素敵です。



水草の根株除去作業を行ったメンバー。川と同じようにスッキリとした笑顔が素敵です。

## 【特集】 宮川再生プロジェクト！みんなで困りごとをカイケツ！ 2日間で54名が参加、宮川で合計362mの外来種除去に成功！

ゆふいん豊水会（事務局：人材育成ゆふいん財団）は、由布市の豊かな水辺を取り戻すための取り組みとして「宮川再生プロジェクト」を進めています。その一環として平成26年より宮川で大繁殖する外国産の水草オオセキショウモの除去作業を行っています。

なぜオオセキショウモを取り除く必要があるのでしょうか。一番の理由はあまりにもたくさん生えていて川の水をせき止めて水位が高くなってしまったためです。その結果、田んぼ横の水路が溢れやすくなったり、米を作るとき田んぼが乾きにくくなったりといった困りごとが生まれています。また湯布院本来の生態系も損なわれているという理由もあります。

ゆふいん豊水会は、2018年11月25日（日）と26日（月）に大規模なおオオセキショウモ除去作業を行いました。11月下旬で寒い中、合計54名の方に参加いただきました。参加者はゆふいん豊水会の参加団体より、人材育成ゆふいん財団、大分川漁協、各旅館、各事業所、大分みらい信用金庫や大分銀行など湯布院経済同友会、大分県・由布市の行政職員など、様々な方々に参加いただきました。湯布院をより良くするために頑張ってくれています。

作業は2日間に分けて行いました。1日目（25日）は水草を短くするための刈り込み作業を行いました。オオセキショウモは全長2メートル近くに成長し川を

覆っているため、抜き取ったり運んだりするのも大変です。そこで刈り込みバサミを使って半分近くに短くする作業を行いました。水草の切れ端は人が集めて川から取り除きます。2日目（26日）は根っこを取り除く作業です。庭の雑草と同じく根っこから取らないと再び生えてきます。方法はレンコン掘りのように水中で放水して、水圧で川砂ごと根っこを吹き飛ばします。抜けた根っこは下流に流れるのでみんなで受け止めて土手の上に引き上げます。

皆さんのおかげで2日間で20m区間の除去ができました。これまで5年間の合計では宮川362m、水路163mの区間でオオセキショウモを除去できました。



今回は実験的に人力だけで水草を川土手に上げる作業を行いました。みんなの力を合わせればこの通り。

## 宮川再生プロジェクトの参加者へお話をうかがいました！



森 五岳さん  
由布院駅・駅長

□作業に参加されてみて、どうでしたか？

昨年引き続き参加できて良かった

です。地元の方々、農家さん、銀行さん、旅館さんなど、いろんな方々と豊かな湯布院の自然を守る活動ができることは素晴らしいと思います。昨年より水位が下がり、流れも出てきて目に見えて良くなったと感じます。また自分たちが作業した川だから愛着が湧いて、趣味のランニングでは宮川沿いを走りながら川の様子を見るようになりました！

□宮川の取り組みはこれからどうなってほしいですか？

みんなで取り組んでいる良い活動なので、もっともっと多くの方に参加していただいて知ってもらいたいと思います。湯布院が大事にしてきた自然が後世に受け継がれるように、我々自身がやれることをやっていければなと思います。



長谷川 健策さん  
大分川漁業協同組合  
ゆふいん豊水会・理事

□作業に参加されてみて、どうでしたか？

今日藻をとっただけでも水位が少

し下がりました。皆さんに川を愛して頂き、寒い中、川に入って一生懸命に藻をとっていただいたことに感謝申し上げます。おかげで昔のきれいな川に戻したいと思います。宮川の藻とりは5年目になります。一年一年あんまり長い距離はできませんが、みんなの力でキレイな宮川に戻れることを願っております。

□宮川をこれからどんな場所になってほしいですか？

土手にベンチも置かれまして、みんなが川を見ながら、心を癒やしたり散策できたりする場所になってほしいです。由布山も見えて最高の景観のところですから、みなさんが集って語り合う場所になればいいなと思います。

### 人材育成ゆふいん財団 掲示板

(1) 一般寄付金としてご寄付をいただきました。

- ・三苦 ウメヨ さま (香典返しとして) 50,000円
- ・佐藤 光世 さま (香典返しとして) 30,000円
- ・後藤 睦文 さま (香典返しとして) 50,000円

温かいご厚意ありがとうございました。公益目的事業1・2の推進、充実に有意義に活用させていただきます。

(2) 募金のご協力について

ゆふいん豊水会では、より良い水辺を創り出す活動を継続していくため、地域の方々に募金をご協力をお願いしております。募金箱は地域の方々に配布しており、市内各所で見かけた際にはぜひ募金のご協力よろしくおねがいします。



由布百景



水面に浮かぶ秋  
(平成30年11月)

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。平成もいよいよ終わりに近づき、新年号がどうなるかと大変そわそわしております。さて、今号は町の人々の顔や声を載せようということで、インタビュー記事を掲載しています。今後も街の人々の声を届けていこうと思います。皆さんが知っている「あの人」も登場するかもしれません。ぜひチェックしてみてくださいね。(編集責任者 富山 雄太)

【人材育成ゆふいん財団事務局】

住所 湯布院町川上1647

TEL :85-4748 FAX :85-4759

Email : info@yufuin-zaidan.jp

HP : http://www.yufuin-zaidan.jp

- [ 発行日 ] 2019年1月7日
- [ 発行 ] 公益財団法人人材育成ゆふいん財団
- [ 発行人 ] 溝口薫平
- [ 編集 ] 人材育成ゆふいん財団企画委員会

ゆふいん財団

検索



みらいしんきんは人材育成ゆふいん財団の市民の実践活動への情報・ネットワーク事業を応援します



みらい信用金庫

URL http://www.oitamirai.co.jp/